

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
1 IB11/5 先負	2 IB11/6 仏滅	3 IB11/7 大安	4 IB11/8 赤口	5 IB11/9 先勝	6 IB11/10 友引	7 IB11/11 先負
8 IB11/12 仏滅	9 IB11/13 大安	10 IB11/14 赤口	11 IB11/15 先勝	12 IB11/16 友引	13 IB11/17 先負	14 IB11/18 仏滅
15 IB11/19 大安	16 IB11/20 赤口	17 IB11/21 先勝	18 IB11/22 友引	19 IB11/23 先負 食育の日	20 IB11/24 仏滅	21 IB11/25 大安
22 IB11/26 赤口 冬至(トウジ)	23 IB11/27 先勝 平成の天皇誕生日	24 IB11/28 友引	25 IB11/29 先負	26 IB12/1 赤口	27 IB12/2 先勝	28 IB12/3 友引
29 IB12/4 先負	30 IB12/5 仏滅	31 IB12/6 大安	1	2	3	4



●冬至(トウジ).....22日

2019 11						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

  

2020 1						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

祝日法の改正などにより、祝日・休日・行事が一部変更になることがあります。



### 虫かごについて

昔、畑で仕事をするお母さんは、傍にある草や花で玩具を作り、子どもに与えました。そうするとおとなしく遊んだそうです。ソテツの虫かごを貰った子どもは、何を入れたでしょうか？

野原のバッターにチョウチョウやテントウムシなどの昆虫です。昔の沖縄の子ども達は自然の中で育ち、野山では木や草、花や虫、浜辺では、貝殻やカニなど身の回りにあるもので遊びました。ソテツの葉で作った虫かごの作り方は、地域の年長の子どもから年少の子どもへ伝えられ現代に伝承されています。

ソテツの葉は羽状複葉といって葉柄の両側に小さい葉が羽のように並んでいます。虫かごは、葉柄を中心に左右の小葉を編み込んで作ります。採った昆虫は、葉と葉の間を広げて出し入れます。

～作り方～

- ソテツの枝を切り取って根元の葉を少し切り落とします。
- 一番下の2枚を骨組みにして、その葉を交互に編んでいきます。
- 骨組みの葉が足りなくなったら予備の他の葉を重ねて、つなぎ合わせます。
- 最後の2枚を逆に編み込んでバラバラにならないようにしたら出上がりです。



わらべー  
ならーしなむん  
(子供は習わせもの)

子供は教え方しだい、育て方しだいであるということ。ところで、明るい子は裕福な家庭の子だから？悪がきは家計の苦しい母子家庭で育ったからなのだろうか。

そんなふう短絡的にものをみると判断が狂ってしまう。まずしい家庭に育っていても、しっかりした心やさしい子もいるし、よい家柄のお嬢さん、お坊ちゃんなのに、すねていやな子だっている。

よく育つかどうかは血筋や家柄ではなく、うまく育てたかどうかできる。要は、子供のよしあしは、どう教育したかによるといことであろう。親の責任はそれにつきます。

### あまさん

「あまSUN」は、農林省果樹試験場、口之津試験場で誕生した「天草」が品種名で旬は12月です。沖縄の方言で甘いことを「あまさん」と言います。沖縄の太陽がサンサンと照り輝く沖縄と、果実色が太陽をイメージさせることから「SUN」も用いました。「あま」は品種名の「天草」とかけています。

かたいちがな なんかしくわっち～  
沖縄県学校栄養士会

公益財団法人 沖縄県学校給食会  
〒900-0029 沖縄県那覇市旭町115番地15 TEL (098) 867-1493  
E-mail: okigakkyu@okigakkyu.or.jp URL://www.okigakkyu.or.jp/  
学校給食会ホームページでも「かたいちがな なんかしくわっち～」をご覧くださいませ